

# 「成功の法則」って、何?!

最近、巷の至る所で、いわゆる「成功の法則」や「引き寄せの法則」関連の本や記事を目にしないことがないですね。ここ数年、1日のうちで、このテーマに関するモノに接しない日はないと言っても過言ではないでしょう。そこで今回、この「成功の法則」に関して、「いわゆる成功していると言われる方々」と実際に接してみて私が学び感じたこと、また最近、業種は問わず事業を成長・発展させている方々とお会いして思った特長などを書いてみたいと思います。

## 万能の「成功法則」は?

まず最初に言っておきたいことがひとつあります…それは…“こうすれば必ず成功する”という成功法則は…ありません!…いきなりエラそうで申し訳ないのですが…そんなものはありません!

世に、「こうすれば必ず成功する」「こうすれば必ず夢は叶う」といった類の本だったりセミナーだったりが大流行りですが、それは謂わばその人がやってみてたまたまうまく行った、成功したというやり方であって、他の人がやっても必ずしもうまく行くとは限らないものです。…というか、たぶんうまくは行きません。そのやり方はあくまで、その人にとって通用したというものです。

たとえば何かの本によれば、「夢には期限を入れろ」「目標は必ず設定せよ」と書かれてある一方、別の本には「夢に日時は必要ない」「目標なんか設定しなくていい」と主張してある。あるいは、何かのセミナーでは「自分の理想の年取を決めろ」と盛んに言っているし、別のセミナーでは「稼ぐ額は決める必要ない」と力説している。もう皆んな言うことがそれぞれ別々だし、百花繚乱というか百家争鳴と言っていけらるいものです。…でも、それはそうなんです…先ほどいいましたように、その主張しているやり方というのは、あくまでその人に通用したやり方であって、多少参考にする部分はあっても、必ずしも万人に通用するというものではないんです。だから、それをその通り実行しないといけない、それを守らないといけないというものでは決してありません。むしろ、そんなことする必要は全くありません。

そうです…「成功法則」は世の人の数だけあるんです…「あなたの成功法則」はあなたが創っていくものなんです!…あなたが「成功への道」を辿っていく中で、試行錯誤を繰り返しながら徐々に創られていくものなんです…「あなたの成功法則」は、あなたが成功への道を歩んでみて、はじめて創られるひとつの物語なのです。

ですから、もしこれから「何かで成功」したいと思っている方がいらっしゃったら決めていただければと思います。

「自分の成功物語」を試行錯誤しながら自分で創っていくんだ!…そう覚悟を決めて下さい…覚悟といっても難しいものじゃありません…決めるだけでいいんです!…**“自分自身で自分の物語を創るんだ!”**…と決めるだけでいいんです!…決して他人からの借り物じゃなくて～「自分の物語を創るんだ!」と決めて下さい。

それが、「あなたが何かで成功する」一番の近道のはずです!!(まっ、これも私が主張している「ひとつのやり方」に過ぎないんですけれど…)

## 「共通点」は?

何をもって「成功している」というかは、いろいろ意見の分かれるところだと思いますが、一般的に“その人が携わる分野で事業を成長・発展させ、トップクラスの業績を残し続け、且つ収入もそれなりにあって、仕事自体を楽しんでいる方”としましょう。そうならば、その「成功している」方々だとか、また最近何かの分野で目覚ましく業績を伸ばされている方々と接してお話してみると、ある「共通点」があるのに気づかされます。成功のための**万能の「成功法則」はあり得ませんが、成功している方々の「共通点」はあります。**

それは何かとといいますと、

- ①**考え方にこだわりがなく、わりと自由だ**
- ②**自分のやりたいことをやっている**
- ③**自分を認めている**

この3点が大きな「共通点」であると思います。順番に説明していきますと、

### ①考え方にこだわりがなく、わりと自由だ

まず、世間の常識めいたものとされている、「～ねばならない」「～すべきだ」「～あるべきだ」という考え方に縛られていないというか、こういう考えを殆んど持っていない…「仕事は人の役に立つものであらねばならない」、「自分を向上させる目標を高く持って行動すべきだ」、「事業を始める動機は気高いものであるべきだ」…こういったことに捉われずに、②に出てくる「自分がやりたいこと、ワクワクすること」を楽しんでやっているということです。もちろん、人の役に立ったり自分を向上させたりということは素晴らしいことなのですが、まずそれありきではなく…自分のやりたいことをやる、そしてそのことが結果的に人の役に立ったり自分自身の向上につながったりしている…ということなのです。「～ねばならない」「～べきだ」といった考え方に縛られないで、「自分がやりたいからやる」という自由な気持ちを第一にしています。

### ②自分のやりたいことをやる

“自分のやりたいこと、心がワクワクすること”をストレートにやっています。“前例がない”“それはうまく行かないと今まで言われて来た”“失敗するかもしれない”“人にバカにされるかもしれない”、こういったことに惑わされなくて、自分のやりたいこと・やろうとすることへの「思い」がハッキリしています。そして自分がやりたいことをやっているの、心から仕事を楽しんでいます。

### ③自分を認めている

どういう状況になろうが、「今の自分」「現状の自分」を認め肯定しています。“今までいろいろ失敗してきた自分”“全てを完璧にできるわけがない自分”“欠点がいっぱいの自分”“悩み葛藤している自分”を、「まっ、それもいいか」と認め肯定しています。“もう少し人間的に向上したら自分を認めることができる”“もう少しお金が稼げるようになったら自分を認めることができる”ではなく、「今の自分」・「欠点がいっぱいで、あーでもないこーでもない」と悩んでいる自分」をかけがえのない存在だと思っていま

す。“こういうふうなことができたら初めて自分を認めることができる”ではなくて、“今、現状の自分を肯定している”ということです。“もう少し先の未来”でなくて“たった今”です。これは「成功している」が故に「自分の存在を認める」ことができるというのではなく、「幸せだから笑うんじゃない、笑うから幸せなんだ」のたとえのように、今がどういう状況であろうと～万が一苦境のときであれ、あるいはうまく行っている時であれ～「自分を認め肯定している」からこそ「成功」という結果につながっているんだということです。

## 0 (ゼロ) ポイントへ戻る

成功している方々や業績を伸ばされている方々の3つの共通点を挙げましたが、その中でもまず第一に大切にいただきたいのが、①の「考え方にこだわりがなく自由だ」ということではないでしょうか。

「～ねばならない」「～すべきだ」「～あるべきだ」、そういった自分自身の今までの思い込みであったり、世間でよく言われてきたからだとか、まわりがそういう風に言うからだとか、そんなことに捉われ縛られてしまうと自分の本当の心が見えなくなってしまいませんか。たぶん、自分の本当にやりたいこと、本当にやりたいやり方、本当の本音がボヤけて見えにくくなってしまいうでしょう。ですから、もし「～ねばならない」「～べきだ」といった類の「くだらない常識めいたもの」を握り締めているとしたら、それを手放してしまったらどうでしょう。一回手放してみても、「自分の本当の思い」を明確にしてみましょう。

熱気球にたとえるなら、浮かぼう浮かぼうとする気球の重しになっているのが「～ねばならない」「～べきだ」という思い込み。ですから、その重しを一旦捨て去って、それから熱い空気…「自分の本当の思い・自分の本音」へのエネルギー…をどんどん供給してあげれば気球はどんどん上へ昇って行きます。

0ポイント	
← エネルギー	エネルギー →
「～ねばならない」	「～したい」
「～べきだ」	「～ふうにやりたい」
・執着した思い込み	・自分の本当の思い・本音
・世間や他人が言ってること	・自分のやりたいこと・やり方

図でいうと、「～ねばならない」「～べきだ」といった思い込みを手放して、一旦0ポイントに戻ると、「自分の本当の思い・自分のやりたいこと」が今までよりさらにはっきりと明確になるはずです。より鮮明になるはずです。今度はその「明確な思い」にエネルギーを注いでいってみましょう。自分のやりたいことにチャレンジし、実践していきましょう。じつは、それがもうすでに「成功への道」を歩み始めているということです。

## 「成功への道」って?

「成功への道のり」は、途中にいっぱい障害が待っているかもしれない。紆余曲折がいっぱいあるかもしれません。また反対に、ひよっとしたら殆んどないかもしれません。それは誰も前もってはわかりません。その人の道はその人が実際に歩いてみないと、どういう道かはわからないものです。…人の課題や問題あるいは喜びは、人によってそれぞれ違うのですから…。

ただ途中の道のりがどうであれ、チャレンジし続ければ「成功」は必ず待ってくれています。決して裏切ったりはしません。…チャレンジし続ければ「成功」があなたの方へどんどん近寄ってくるでしょう。場合によっては途中で加速がついて、わりと短時間で到達するかもしれません。それも人それぞれで、こればかりはやってみないとわかりません。

ただ間違いなく確実に言えることは、「大丈夫です!…到達するのが早かるうが遅かるうが「成功」は必ず待ってくれています!」…このことです。

ですから、迷わず「成功への道のり」を歩んで行きましょう…難しいことじゃありません…**ただチャレンジすればいいんです…踏み出せばいいんです**…もし途中で疲れたら一旦休憩して、またチャレンジすればいい…そういうことなんです。さあ、一歩も二歩も踏み出してみましよう!

そしてまたこの「チャレンジする」ということ、そのこと自体が素晴らしいことなので自分に対して期待感・ワクワク感がいっぱい湧いて来ます。これがまた、「仕事を楽しむ」ということにもつながって来るので…自分に期待しながらワクワクして、やりたいことにエネルギーを注ぐ…結果がどうであれ～たとえ良く見えようとも、一見悪く見えようとも～どっちに転んでも楽しいじゃないですか…その現実自分自身が創り出したものなんですから…そしてその創り出した現実を踏まえて、またチャレンジしていけばいいんです…もう、試行錯誤の繰り返しですから～事業をしたり仕事をしている間はずっとそうです…正解なんて誰にもわからないですし、たぶんどこにもありません…ずっと答えを模索し続けるんだと思います…だからこそ、仕事は面白くてやり甲斐があるのではないのでしょうか。

さあもう、「自分の成功物語」を創っていくしかないですね!楽しいですよ、きつと!皆さんのご参考になれば幸いです。次回機会があれば、より具体的な例を挙げてまたお届けしたいと思います。



## ZaiSapo

ザイサポ  
 (株)財務サポートコンサルティング  
 代表取締役  

# 片上 智英

(カタカミ) (トモヒデ)  
 TEL 050-1523-1621  
 E-mail zaisapo55@gmail.com  
 HP <http://zaisapo.jp>

プロフィール  
 国立大学を卒業後、出版・広告関係の企業へ就職。主に営業・マーケティングを担当。その後、出版販売の会社へ転職。拠点マネージャーとして社員採用・育成指導等、拠点運営を20年余り担当。後、(株)財務サポートコンサルティングを設立、現在に至る。医療関係・美容関係・飲食関係を中心にコンサルティング実績多数。また、大手通販会社と提携し、通販システム・ノウハウ提供のコンサルティングも現在展開中。